

おおだいら

行会長 針睦
自治会 田本 芳増
発大会 池基 親福

田畑では野焼きの煙がたなびいて秋本番の季節となつてまいりました大平自治会では、大きなイベントの一つである敬老会が開催されました。二百名を超す人数での祝賀会が盛大かつ賑やかな雰囲気の中で進行し、歌や踊りや太鼓などに興じ楽しむ事ができました。また、郷土愛を育てるための振興策として、子供会

を中心とした行事が毎年行われています。今年は地引網が磯崎海岸で催されました。魚がたくさん捕れ大喜びでした。

これからの運動会に向けて準備をしています。今年は上位入賞を狙い意気込んでいます。皆様のご協力と応援をよろしくお願い致します。

一中学区歩く会

九月二十八日(日)、勝倉小学校において保健推進員連絡協議会による「第十五回一中学区健康づくり歩く会」が、開催されました。

歩く会は一中学区内の四つの小学校及びその周辺を会場にして、毎年順番に行われるもので、今年は勝倉小学校が会場になりました。

参加者は小学生を含む計百四十名。五十歳代から七十歳代の参加者が数多く見受けられ、圧倒的多数の女性はいつでもどこでも元気。準備体操を行った後、自治会単位のグループで出発しました。

コースは小学校から刈入れの済んだ田んぼの中を那珂川近くまで進み那珂川沿いを枝川方面へ右折、常磐線から二本手前の道路をまた右折、



御一緒にどうぞ!

楽しい「大正琴」

私たち大正琴のグループは、村上先生御指導のもと、楽しく練習しております。敬老会等で演奏して、美しい音色は大変喜ばれました。

現在は、大島コミセン・大正琴グループの皆様と一緒に、毎年茨城県大会に参加しており、今年は五月三十日に、ひたちなか市文化会館で演奏しました。

いつでも自由に体験できますので、時間と関心の有る方は、是非お出かけください。

代表者 菊池 静子

会員数 六名

活動日 第一、三金曜日(月二回)

時間 大平会館和室

午後一時三十分

三時三十分

会費 月額二千六百元

新会員 募集中 いつでも自由に体験出来ます。

体験出来ます。

台地にある小場江に沿って小学校へ戻りました。

参加者全員、無事出発点に戻り笑顔がいっぱい、秋風を頬に受け大変気持ちの良い歩く会となりました。



楽しく、そして熱心に!





「アトラクションの花咲く敬老会」

平成二十六年大平自治会の敬老会が、九月十四日(日)にホテル「クリスタルパレス」において二百数十名の参加を得て、清々しい秋晴れのもと盛大に開催することができました。

十時に開会し、国家斉唱、黙禱に始まり、大平自治会長の主催者挨拶、市長、県議会議員及び市議会議員からの来賓祝辞、乾杯、祝宴、アトラクションと順調に進行しました。

アトラクションでは、銭太鼓、日本舞踊、新舞踊、民舞踊、カラオケ会による歌、敬老会参加者による歌、そして最後に唱歌の「ふるさと」を参加者全員で合唱し、盛会のうちに終了しました。

敬老会は、大平自治会の区域内に居住する七十五歳以上の方、五百一名のうち百八十二名(参加率三十六%)の方が参加、また敬老祝金が、百寿の大沼様をはじめ米寿十六名、喜寿四十四名の方に市から贈呈されました。

最高齢の方は、大平二丁目の佐久間良助様で百五歳です。男性では、

ひたちなか市、茨城県の最高齢者でもあります。

敬老会の対象者は、超高齢化社会を反映して大平自治会でも年々増加しています。人数の増加に伴い、名簿の作成や敬老会の案内状の発送、出欠の確認などの事務処理、敬老会当日の運営、さらに敬老会欠席者への祝賀品の贈呈は繁多の一途をたどっております。今回、一部、十分な対応が出来なかつたことをお詫びします。

会食時のアトラクションは、今年、文化部会の全面的な協力をいただき、祝宴を盛り上げていただきました。来年も素晴らしい演技・歌唱を期待しています。

敬老会当日に実施したアンケート調査では総合的に良い評価をいただきましたが、来年は今年の敬老会の反省を踏まえ、より効果的かつ効率的な運営ができ、また皆様が楽しみ、記憶に残る敬老会となるよう取り組んでまいります。

今回の敬老会の運営にあたり、民生委員・児童委員・保健推進員・各班長及び組長の皆様に多大なご支援ご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。



地びき網

今年の「思い出づくり」事業は、さる九月十五日に磯崎海岸において「地びき網」体験を行いました。参加人数は、大人から幼児まで合わせて、百四十六人と盛況でした。

当日、九時三六分のひたちなか海浜鉄道（湊線）で、金上駅から阿字ヶ浦駅まで列車の旅、そこから磯崎海岸まで徒歩で一五分移動、海岸の天候は薄曇り無風と海岸での行事には絶好の日和でした。

砂浜には、先発隊により既にテントが張られており、その周囲にシートを広げ荷物を置き、地びき網の準備ができるのを待っただけ。



いよいよ地びき網を引く時が来て、左右二手に分かれ皆で力を合

せ一斉に網を引きました。

皆が期待と不安の中、ついに魚が網の中から姿を見せるとタイ、サバ、イワシ、イセエビ、メバル、サヨリ、ワタリガニ、ヒラメ、カレイ、その他予想以上の大漁に、歓声が上が



ました。

地びき網終了後の昼食にはつみれ汁が用意され、中には二杯三杯とお代わりをする人も出るほどで、皆で美味しくいただきました。

その後、子供たちはスイカ割や波打ち際で楽しみ、朝とは逆のコースで金上駅まで帰ってきました。

大平会館到着後、とれた魚は抽選で参加者全員に分配し、行事は一人のけが人も病人もなく無事終了できました。

今回の行事に関し、磯崎漁協及び同漁協研究会の皆様の大なるご協力に深く感謝いたします。

★地びきあみに参加して

あすなる子供会 佐々木悠乃

ひたちなか海浜鉄道に初めて乗りました。一番後ろの窓から見た景色は、線路が真っすぐのびていて大きな箸のようでした。

海に着いて地引きあみをするのに混じって海ガメがいました。さわらせてもらってうれしかったです。クイズや、スイカ割り、魚のちゅう選会最高の一日でした。



★「地引き網体験」
地蔵根子供会 平塚奏多

自治会の地引き網体験に参加しました。初めての体験でどうなることかと思いましたが、魚もたくさんとれたし、ことしの夏は海へ行けなかったもので、思いがけず波打ち際の水遊びも出来たし、とても楽しい一日になりました。

★じびきあみをしたよ

だるま子供会 仲野小雪

今日は、じびきあみに行ききました。最初にあみをひっぱって魚を取りました。カメラや、サメ、エイなどがいてびっくりしました。

次に、海で遊びました。友達といっしょに足だけ入れて水遊びをしました。楽しかったです。

最後に魚をもらうために、くじびきをしました。二十三番だったので、カレイとアジ、サバが当たりました。すぐく楽しかったです。

また、友達といっしょに行ってやりたいです。

★地引きあみ体験

朝日町子供会 滝田 陽葵

海からあみを引き上げる時、とても重くて引くのが大変でした。どんな魚がとれるのかわくわくしながら、力いっぱいあみを引きました。あみを引き上げた時、カメラやサメなどもかかっていて、びっくりしました。

漁師さんがとれた魚の名前などを教えてくれました。食べたことのある魚や、初めて聞く名前の魚もいて勉強になりました。その後、友達と砂浜ではだしになって遊びました。海の水は、冷たくて気持ちよかったです。

芸能音楽祭へ参加

九月六日(土)、文化会館小ホールで、芸能音楽祭が一中地区地域のふれあいを広める会により、開催されました。

一中地区内の自治会からは十一団体、コミュニティセンターからは、十八団体が出演。午前・午後の部に分かれ、日頃の練習の成果を披露しました。



当自治会からは、水色の半被の銭太鼓が出演。衣装と赤いバチがステージ上で色鮮やかに映え、三浜湊節など二曲に乗って手さばきも軽やかに大熱演。大きな拍手を浴びていました。

身近な緑を大切に

十月に入り、日課となっている早朝や夕方の散歩をしていると、朝夕の冷え込みが肌感じられ、秋が深まっていく気配が色濃く感じられます。

季節の移ろいは、勝倉小学校の南側がけ下から金上の下水道処理施設に至る「小場江沿い」や大平二丁目東側の運動公園(クロツケコート)から中根駅方面への「中丸川沿い」を歩くと、よく感じる事ができます。

春はコブシや桜、藤の花が咲き、秋には彼岸花やドングリ、栗など、四季に応じた植生が豊富で、目を樂しませ心を和ませてくれます。

また、湧水もところどころ見受けられ、飲料には適さないものの、災害時に断水した際、生活用水に活用するなど、貴重な親水空間でもあります。

さらに、雉などの野鳥や小動物もたまに見かけ、先日も犬の散歩中に、テンのような(イタチかもしれないかもしれません)小動物が姿を見せ、びっくりするとともに、感激したことがあります。

私たちが住んでいる大平地区の緑辺部には、豊かで貴重な自然がまだ

残っており、無意識にその恩恵を享受してきましたが、これからも恵まれた環境をしっかりと保全し、継承していくことが私たちの役割だと思います。

市では、これらの带状に連なる樹林地や水辺地の良好な自然環境を維持するため、小場江沿いは「勝倉金上三反田風致地区」に、中丸川沿いは「大平柳沢風致地区」に指定しており、合わせて「緑の保存地区」に指定し、次代にこれらの自然環境を引継ぐこととしています。

大平自治会では、住民の健康を増進するため、良好な自然環境のある大平二丁目東側の中丸川沿い緑辺部に道路(遊歩道)を整備するよう市に要望しています。現在は、金上地区から大平運動広場へは直接抜けられず、中丸川を横断して西中根側に回り込む事が必要です。要望が実現すると、自然と触れ合う素敵な散歩道になるのですが。

十月は「ひたちなか市緑の保存と緑化の推進条例」で「緑の月間」と定められています。一人ひとりが改めて身の周りや大平地区の緑と自然環境を見つめなおしてはいかがですか。

今後の予定

- ☆第20回一中地区秋季大運動会 10月12日(日) 長堀小学校
- ☆応急手当の知識を取得する会 10月19日(日) 大平会館
- ☆第4回一中地区ヘルス

バレーボール大会

- 10月26日(日) 松戸体育館
- ☆第29回コミュニティまつり 11月8日(土) ~ 9日(日)

一中コミセン

12日は秋季大運動会。昨年の成績は13団体中7位。選手たちに大きな声援を送り、是非優勝旗を手にしていただきましょう。

19日は応急手当について知識を深めてみませんか。ぜひご参加を!

編集後記

灯火親しむ頃・・・十月二十七日から翌月九日までの二週間は読書週間です。

若い頃、本を読みだすと家事が後回しになる事も度々、最近では読む度に、脳みそが消化不良をおこし同じ行間を行ったり来たり。ついに、文字が睡眠薬、本が枕代わりとなりました。

今、広報紙の発行に携わり、改めて読書の必要性を感じています。これからは新聞を少しでも丁寧に読みたいとは思っているのですが・・・